

北陸地方整備局における「初めて道路管理業務に携わる職員（新任職員）の能力向上」の取り組み

北陸地方整備局 道路部 路政課

1. はじめに

北陸地方整備局が所管する北陸地方は、日本列島を縦断する3,000m級の山々から日本海沿岸地域に至る変化に富んだ自然が、美しい景観や多様な生態系と豊かな水環境を育む一方、急峻な地形、脆弱な地質、急流河川を形成し、日本有数の降水量や冬期の厳しい季節風・降雪など、多くの自然災害の発生要因を有する地域です。

当地整の一般国道指定区間管理延長は、平成25年4月1日現在、約1,040.1km（6事務所、17出張所体制）に及んでおり、新潟県、富山県、石川県にある国道7号、8号など直轄国道の整備をとおした道路ネットワークの構築および道路情報の提供などにより、円滑で快適な道路交通環境を提供し活力ある地域づくりを進めています。また、地域とともに生活道路における歩行者優先空間の整備や無電柱化、緑化などを進め、質の高い生活環境の創出に取り組んでおります。

このため、道路管理業務は、異常気象時の通行規制、特車取り締まり、災害時等の危機管理対応、道路法等各種道路関係法令の運用、道路占用等の許認可事務、公示関係事務の円滑かつ適正な執行、道路関係訴訟・調停等への対応、附帯・受託工事に関する事務の多岐にわたります。

本稿では、当地整における「初めて道路管理業務に携わる職員（新任職員）の能力向上」に関する具体的な取り組み事例を紹介します。

2. 道路管理担当職員の能力向上の必要性

道路に対する国民（住民）のニーズも年々多様化している中、道路管理に携わる職員には、基礎知識はもちろん、専門的知識や幅広い視野に加えて、直接住民の皆さんと対応するための高いコミュニケーション能力が求められているところです。

しかしながら、近年は人事異動により初めて道路管理業務に携わる職員も多くなる一方、経験豊富な職員等も少なくなるなど、新任職員に対するフォローアップが不十分な状態で、着任早々、現場の第一線に立ち、着実かつ円滑に道路管理業務を行わざるを得ない状況となっております。

そのため、昨年度から当地整道路部においては、新任職員が安心して業務を遂行していくける体制作りを始めております。

3. 道路管理担当者研修会の開催

これまで整備局の研修において、10月中旬に採用3年目から事務所係長クラスを対象とした「道路行政研修」が3日間の日程で行われていましたが、新任職員にとっては着任から時間が経過しているため、平成

24年度からは、これとは別に新任職員を対象として「道路管理担当者研修会」を開催することとしました。

【平成24年度 道路管理担当者研修会】

(1) 第1回道路管理担当者研修会(4月24日)

- ・目的 新任職員の着任時のフォローアップ
- ・対象 新任職員
- ・会場 新任職員同士のつながりができるよう1箇所(本局)で開催 参加者33名
- ・内容 道路管理業務に必要な基礎的知識の説明及び意見交換
(「道路管理業務全般」、「危機管理及び初動対応」、「窓口対応」)

(2) 第2回道路管理担当者研修会(9月)

- ・目的 各道路管理業務の円滑な推進のために必要となる基礎的知識等の習得
- ・対象 新任職員及び経験の浅い職員
- ・会場 より多く出席してもらうため、2カ所で開催
東部ブロック 北陸地方整備局 (9月12日) 参加者21名
西部ブロック 金沢河川国道事務所 (10月5日) 参加者19名
- ・内容 「道路管理瑕疵業務」に必要な基礎的知識の説明、「事例を用いた班別討論」



第2回道路管理担当者研修会の実施状況

4. 道路管理担当者研修会の成果

2回実施した研修の参加者数は、実49名(延べ73名)となっており、第一回研修会参加者の約7割の方が、第二回研修会にも参加しています。また、当地整における道路管理担当者は約120名であり、4割以上の方が本研修会に参加したことになります。

年2回の研修会だけで新任者のフォローアップができるわけではありませんし、参加者からの意見にもあるとおり講義の内容も不十分な部分もあったかもしれません、実務を行っている担当者が一同に集まり講義を受けることには、意義があったと考えています。

参加者からの意見

【第1回道路管理担当者研修会（4月）】

- ・わからないことが多すぎて、ドキッ（失敗した）と感じることさえない
- ・マニュアル本を読んでも用語がわからない
- ・どこに何が書いてあるのかわからない
- ・管理瑕疵事案の対応時に他機関との調整に苦労した。
- ・通行規制時の情報伝達に手間取った。

【第2回道路管理担当者研修会（9月）】

- ・研修資料をイントラに掲載してほしい。
- ・事例討論の前に説明を受けていたので、やりやすかった

5. 今年度の道路管理担当者研修会について

参加者からの意見要望を踏まえて、検討を重ねた結果、今年度については、外部講師による講演等、以下のとおり計画しております。

【平成25年度 道路管理担当者研修会】

初めて道路管理に携わる職員及び経験の浅い職員に対する能力向上を目的として開催

(1) 第1回道路管理担当者研修会（4月17日） 参加者21名

- ・時期 4月（新任職員の着任時のフォローアップ）
- ・会場 本局（新任職員同士のつながりができるよう1箇所で開催）
- ・内容 道路管理業務に必要な基礎的知識の説明及び外部講師による講演
 - ①基礎的知識「道路管理業務全般」、「危機管理及び初動対応」、「窓口対応」
 - ②外部講師（路政課OB）による講演「道路管理に携わる職員の心構え」
- ・資料 用語集、参考図書一覧の配布



H25 第1回道路管理担当者研修会の実施状況（外部講師による講演）

(2) 第2回道路管理担当者研修会(7月予定)

- ・時期 7月(ある程度実務を経験した時点におけるフォローアップ)
- ・会場 より多くの参加をしてもらうため2カ所での開催を予定
- ・内容 各道路管理業務の円滑な推進のために必要となる専門的知識等の習得
 - ①専門的知識の説明
 - ②外部講師による講演

6. おわりに

道路管理担当職員の能力向上については、昨年度から行っている「道路管理担当者研修会」によるフォローアップだけではなく、各業務の参考となるマニュアル類、担当者会議における質疑応答集(Q&A)などの整備も順次行っています。

これらの整備を進めることによって、新任職員はもとより、道路管理業務担当者が安心して業務を遂行していく体制作りにつとめていきます。

